

◆ 12月定例会 ◆

「魅力あるまち」創出への確かな取り組み！

平成19年第5回定例会は、12月5日から18日までの14日間を会期として開かれました。

初日には、平成18年度の各会計決算について審議し、採決の結果それぞれ認定しました。

本定例会では、平成19年度補正予算をはじめ、行政改革に係る使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整理について、教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて、固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについてなどの議案22件を原案のとおり可決・同意しました。大洲市下水道条例の一部改正については、下水道使用料が急激な上昇となり、市民への負担が大きすぎるとし、段階的に引き上げるよう、原案を修正し可決しました。

また、請願3件については、2件が継続審査、1件が不採択となりました。

〈一般会計補正予算歳出の主なもの〉

	(単位：千円)
【総務費】	
・名誉市民等顕彰事業	680
(名誉市民賞・きらめき大賞等)	
・地域インターネット管理経費	5,000
(光ケーブル支障移転工事費追加)国・県補償3,400	
【民生費】	
・保健センター改修工事	1,365
(保健師集約に伴う事務室拡張工事)	
・後期高齢者医療制度移行準備経費(印刷、郵送料等)	4,033
・障害者ピアサポート強化事業	793
(地域交流、自己啓発を目的としたパソコンの購入等)県補助10/10	
【農林水産業費】	
・中山間地域等直接支払事業交付金	263
(面積増に伴う交付金の追加)国補助1/2 県補助1/4 市補助1/4	
・県営土地改良事業負担金	11,862
(県営中山間地域総合整備事業負担金追加)	
風おこし地区(肱川地域)営農飲雑用水施設整備事業	
・城山公園整備事業	2,862
(基本設計委託料、工事請負費の減額等)	
・市営住宅管理費	1,585
(鹿野川テレビ共同受信施設改修負担金・住宅改修)	
【教育費】	
・図書館建設事業	76,000
(図書館情報システム構築業務委託料の債務負担行為)	
機器導入、システム開発、蔵書データ化等	
〈補償金免除繰上償還〉平成19年度予定額	674,340
※利率5%以上の地方債の繰上償還による利子の軽減	
・一般会計	(95,021)
・特別会計(3会計)	(142,755)
・企業会計(2会計)	(436,564)

平成19年度12月補正予算
7億329万円を可決
一般会計予算額243億899万円
(対前年度比1・5%減)